

「第1回 瀬戸内国際建築デザイン実施コンペ2025」応募要項

応募にあたっての注意事項

1. 応募に際しての注意事項は、本応募要項に定めるほか、応募規約をよくお読みください。
2. 応募に関する費用はすべて応募者が御負担ください。
3. 審査状況や審査結果に関する問合せには応じられません。

項目/区分	学生部門	フリーランス部門
目的	近年、開口部の自由度、内部空間の自由度が求められるようになってきている中、私たちは新たな耐震の分析手法である木造住宅の時刻歴応答解析ソフト「wallstat」を用い耐震性とデザインを両立させる試みを行ってきました。その中で、鉄骨と木質開口フレームを用いた木造建築が構造的にも経済的にも大変合理的であり日本古来の木造軸組建築の考え方はそのままに、木材資源を効率的に使用しつつ大幅な設計の拡張ができると考えています。この、私たちが培ってきた技術と若手の建築家の自由な発想で従来の枠を超えた新たな作品が生み出されることを期待しています。	
募集内容	「重力から自由になる家」をテーマに自由な発想で設計されたプランを募集します。	
作品内容	<p>設計意図がはっきりわかるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作品タイトルを入れる。 2. 敷地条件・設計主旨を表現する（図と文章で極力ヴィジュアルに） 3. 面積表（敷地面積・建築面積・各階床面積・延べ床面積など） 4. 配置図（一階平面図と兼用可）縮尺は任意で設定。 5. 各階平面図（建物のほか、地形・庭・アプローチ・駐車場なども）縮尺は任意で設定。 6. 主要断面図（一面以上）縮尺は任意で設定。 7. 立面図、内部空間パース、外観パース、模型写真などイメージが伝わるものも任意で提出可能。 	
設計の制約	<p>●共通</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 敷地図面は主催者が提供したものを使うこと（玉野市が決定した都市計画玉野深山アルパタウン地区計画に従うものとします）。 2. 対象の敷地は4敷地あります。自由に敷地を選んで作品を制作してください。 3. 敷地見学はできません（webで見えていただくことに制約はありません） 4. 木造軸組工法での設計とします。 5. 区画は300㎡程度（90坪）。 6. 建蔽率が30%（ガレージ含む） 7. 容積率50%。 8. 実際に住居になる（利便性・快適性の考慮）。 	<p>上記に加えて</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 木造軸組工法の常識にとらわれず、チャレンジングな作品を検討する。 ② 図面に柱の位置を描きこむこと。 ③ 植栽を含めた外構も表現すること。 ④ マイカーなど生活に必要と想定されるものは適宜想定する。 ⑤ 実際に建築されることを前提に検討する。 ⑥ 建築された場合、一定期間は多くの方に見てもらおうが、将来的には販売されることを前提に検討する（価格、仕様、生活スタイルの変化など）。
応募点数	<p>●共通</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人の場合1点、グループの場合1点。個人とグループの重複提出はできません。 2. 個人、グループ問わず重複提出することはできません。（例：あるグループでリーダーとして提出した方が別のグループでメンバーとして提出するなど）重複提出が発覚した場合は、その方個人、関係したグループは失格といたします。 	<p>協力会社（構造設計等）は、複数エントリー可能とします。</p>
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> ① 2025/4/1時点で専門学校、大学、大学院生などに在籍中の学生（学生であれば23歳以上の方もエントリー可能。上限なし）。 ② 国籍不問（提出物及びプレゼン審査で使用する言語は日本語または英語とする） ③ 個人・グループ不問。 ④ 建築士の資格不問。 ⑤ 応募したプランを実現する際、設計、施工プロセスに監修者として参加できること ⑥ 審査員が所属する大学の学生、研究生、関係者も応募可能です。ただし提出作品に関し、個別に審査員に接触した場合は失格とします。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 1989/4/2以降生まれの方（学生をのぞく）。 ② 国籍不問（提出物及びプレゼン審査で使用する言語は日本語または英語とする）。 ③ 個人・グループ不問（グループの場合、全員が1989/4/2以降生まれのものであること）。 ④ 一級建築士、または二級建築士の資格を取得していること（応募したプランを実現する際、建築士事務所の登録にめどがつけられる、または所属登録があること）。 ⑤ 応募したプランを実現する際、設計、工事監理ができること。 ⑥ 審査員の関係者も応募可能です。ただし提出作品に関し、個別に審査員に接触した場合は失格とします。
審査員	<p>●審査員</p> <p>畑友洋建築設計事務所 畑 友洋 中川エリカ建築設計事務所 中川 エリカ 川西敦史建築設計事務所 川西 敦史 株式会社ヤマホン 代表取締役 山本 佳彦</p> <p>●監修</p> <p>J建築システム株式会社 代表取締役 博士(工学・農学)・一級建築士 手塚 純一 京都大学 生存圏研究所 准教授 中川 貴文</p>	
賞・賞金	<p>●最優秀賞 表彰及び副賞(賞金) 30万円</p> <p>●優秀賞 表彰及び副賞(賞金) 10万円</p> <p>●審査員特別賞 表彰及び副賞(賞金) 3万円</p>	<p>●最優秀賞 表彰及び副賞(賞金) 30万円</p> <p>●優秀賞 表彰及び副賞(賞金) 10万円</p> <p>●審査員特別賞 表彰及び副賞(賞金) 3万円</p>

特典	<p>●共通</p> <ol style="list-style-type: none"> 4敷地それぞれで建築を予定します。(最大4件) 部門ごとでは最低1件、多い場合は3件、建築する予定です。応募案によっては想定敷地を変更いただく場合があります。 設計したプランが作品になる(建築する)ことを目指します。 <table border="1" data-bbox="352 308 2003 647"> <tr> <td data-bbox="352 308 972 647"> <ol style="list-style-type: none"> デザイン監修者として、お名前がクレジットされます。 デザイン監修者として関わっていただきます。ただし、選定された案に応じて協議することとします。 実際に建築することになった場合、申請などの手続き、設計・監理等は主催者側が行い、デザインは審査員がサポートしていきます。 </td> <td data-bbox="972 308 2003 647"> <ol style="list-style-type: none"> 設計・監理者としてお名前がクレジットされます。 設計・監理者として関わっていただきます。ただし、選定された案に応じて協議することとします。 </td> </tr> </table>	<ol style="list-style-type: none"> デザイン監修者として、お名前がクレジットされます。 デザイン監修者として関わっていただきます。ただし、選定された案に応じて協議することとします。 実際に建築することになった場合、申請などの手続き、設計・監理等は主催者側が行い、デザインは審査員がサポートしていきます。 	<ol style="list-style-type: none"> 設計・監理者としてお名前がクレジットされます。 設計・監理者として関わっていただきます。ただし、選定された案に応じて協議することとします。
<ol style="list-style-type: none"> デザイン監修者として、お名前がクレジットされます。 デザイン監修者として関わっていただきます。ただし、選定された案に応じて協議することとします。 実際に建築することになった場合、申請などの手続き、設計・監理等は主催者側が行い、デザインは審査員がサポートしていきます。 	<ol style="list-style-type: none"> 設計・監理者としてお名前がクレジットされます。 設計・監理者として関わっていただきます。ただし、選定された案に応じて協議することとします。 		
エントリー手続き	<p>受付期間：4/1～5/30 15:00まで 当社ホームページ内コンペサイトでエントリーを受け付けます。</p> <p>●共通</p> <p>メールアドレス、氏名、フリガナ、生年月日、エントリー日付、自宅住所、会社名・学校名(ある方)、職業、連絡先TELを入力してください。共同制作者がいる場合は参加者名、フリガナ、生年月日を入力してください。</p> <p>受付確認後に事務局から下記のご案内をします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 受付番号 建築予定地の資料(ダウンロード形式) J耐震開口フレームに関する資料(ダウンロード形式) <table border="1" data-bbox="352 1012 2003 1086"> <tr> <td data-bbox="352 1012 972 1086">卒業年度/修了年度の項目を入力</td> <td data-bbox="972 1012 2003 1086">-</td> </tr> </table>	卒業年度/修了年度の項目を入力	-
卒業年度/修了年度の項目を入力	-		
一次審査の作品提出期間・提出物・提出方法	<p>提出期間：6/13～6/30 15:00必着</p> <p>■提出物：</p> <ol style="list-style-type: none"> PDF形式A1サイズ一枚(1GB以下とする)。 提出物の右上に受付番号のみを記載する(氏名は記載しない)。 <p>■提出方法：</p> <p>エントリー画面にアップロードして提出すること。</p> <p>■留意点：</p> <ol style="list-style-type: none"> 一度提出した作品の差し替えは原則として認めません。 作品の追加資料の提出は可能とします。 		
一次審査の選考・結果	<p>7/11 一次審査(審査員による提出物での非公開選考)により、最終審査対象作品を部門ごとに5点程度に選考します。7/25までに最終審査対象者にメールにて最終審査のご案内を連絡いたします。</p>		
最終審査日、提出作品、審査方法	<p>9/6 最終審査(岡山コンベンションセンター)</p> <ol style="list-style-type: none"> 午前：学生の持ち時間は20分(10分プレゼン、10分質疑)×5組 午後：フリーランス30分(10分プレゼン、20分質疑)×5組 審査員での協議120分 17:30ごろ 発表 <p>■当日の持参物</p> <ol style="list-style-type: none"> 一次審査の作品の現物(パネル化して各自で持参) 模型(持ち込み可能：最終審査までの間に一次提出物をブラッシュアップなどしない事) 一次審査で提出した作品の一部を拡大して投影できるもの <p>■審査方法</p> <p>入賞者がプレゼンを行い、審査員との質疑応答により、建築することを前提に最優秀賞1点、優秀賞数点、審査員特別賞数点を選考します。</p> <p>■留意点：</p> <ol style="list-style-type: none"> 一度提出した作品の差し替えは原則として認めません。作品の追加資料の提出は可能とします。 審査会の様子はweb中継する場合があります。また中継動画や本企画の映像・静止画像等を事後当社のホームページや他媒体などで複数回使用する場合があります。あらかじめご了承ください。 最終審査は公開審査ですので、本コンペ関係者以外の一般の方が観覧します。 最終審査参加のための交通費は事務局が一部補助します。(個人・グループで上限5万円まで)。 		
表彰式	<p>9/6 最終審査終了後に表彰式及び受賞パーティーを開催予定。</p>		
入賞作品の発表・公開	<p>すみやかに当社webサイトにて入賞結果を発表・公開します。随時各マスメディアでも紹介していく予定です。</p>		
応募・問合せ先	<p>応募作品の提出・不明な点については、下記までご連絡をお願いいたします。お問い合わせはメールのみで承っております。</p> <p>問い合わせ先：ハレルヤプレミアムプラットフォーム本部(株式会社ヤマホン内) メールアドレスは：event@yamahon.jp</p> <p>タイトルに「第1回 瀬戸内国際建築デザイン実施コンペについての質問」と入れること</p>		